

沖縄で起こっていることを日本全体の問題として考える
オンライン市民シンポジウム

なぜ私たちは沖縄への差別に 向き合えないのだろうか

公正で民主的な解決を求め、実践する民主主義の呼びかけ



代表 具志堅 隆松
遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」



沖縄タイムス編集委員
阿部 岳



ノンフィクションライター
安田 浩一



反レイシズム情報
センター (ARIC)
代表 梁 英聖



全国青年司法書士協議会
会長 阿部 健太郎



「新しい提案」実行委員会
責任者 安里 長従



全国青年司法書士協議会
委員長 布日 貴大
憲法委員会

10/17
(日)
参加無料

全国青年司法書士協議会（全青司）は、2021年6月18日、「新しい提案」実行委員会と連名で、全国1788の自治体を対象とした「辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情」を行いました。

私たちは沖縄の米軍基地問題を解決するために、「右」でも、「左」でも、「どっちもどっち」でもなく、日本国憲法と民主主義にもとづいた公正な解決の実践を提案しています。

沖縄が置かれている状況は、許しがたい差別です。私たちは、この差別を解消し、米軍基地問題を公正で民主的に解決することを目指します。みなさまのご参加をお待ちしております。

【シンポジウム概要】

日時：2021年10月17日（日）
13:30～16:30

開催方法：Zoomと連動したYouTube Live配信
事前申込制

[こちら](https://forms.gle/E2kTyRfUossjKByu9)からお申し込み下さい。（10月15日まで）

<https://forms.gle/E2kTyRfUossjKByu9>

内容：

第1部 報告・問題提起

具志堅隆松氏（遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表）
全国青年司法書士協議会

第2部 パネルディスカッション

阿部岳氏（沖縄タイムス編集委員）

安田浩一氏（ノンフィクションライター）

梁英聖氏（反レイシズム情報センター (ARIC) 代表）

主催：全国青年司法書士協議会 <http://www.zenseishi.com/>

お申込み
QRコード

全国青年司法書士協議会（全青司）は、全国約2,500名の青年司法書士から成り、「市民の権利擁護および法制度の発展に努め、もって社会正義の実現に寄与することを目的とする」団体です。

問合せ先：電話 03-3359-3513 メール info@zenseishi.com

